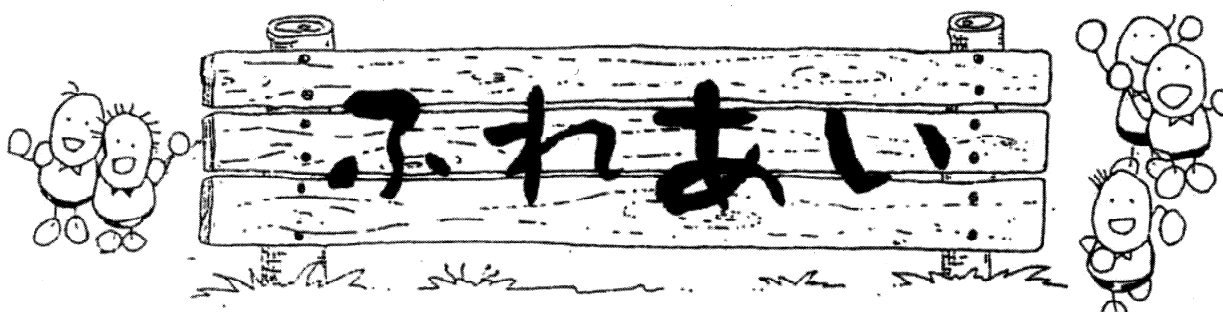




あなたと地域を結ぶミニコミ誌

2025 春号 No. 158

大崎近辺にある遺跡

品川区で有名な遺跡といえば大森貝塚ですが、実は品川区にはたくさんの遺跡があります。大崎駅の西近辺に限定すると以下の通りとなります。

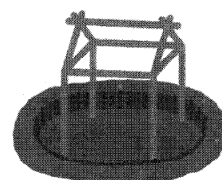
- ① 居木橋遺跡（大崎二・三丁目、西品川三丁目） 集落・貝塚（※1）

縄文時代（早期～後期）、弥生時代、中世

- ② 三木遺跡（西品川三丁目）

包蔵地（※2）

縄文時代（早期～後期）、古墳時代



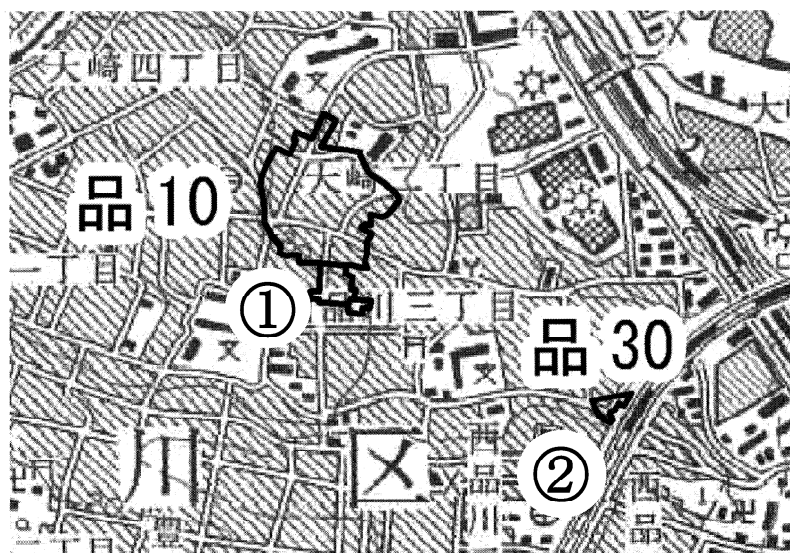
※1 貝塚…縄文人が残した生活の跡で、食べた貝のから等の積もった場所

※2 包蔵地…文化財保護法において土器や住居跡などの文化財の埋蔵が確認された土地のこと

あれ？そんな自宅の住所の近くに貝塚や遺跡があったかな？と思った方もいらっしゃるかもしれません。

残念ながら、色々な事情により大森貝塚のようにそのまま保存されている遺跡はかなり数少ないのが現状です。

今回の記事では特に数度にわたり調査がされて徐々にその規模や内容が明らかになりつつある①の居木橋遺跡について取り上げます。



遺跡分布図

（『居木橋遺跡（D地区）—居木橋遺跡第16次発掘調査報告書—』
（品川区教育委員会 2025 加筆・転載））

居木橋遺跡を知る

居木橋遺跡が最初に発掘されたのは昭和13年です。

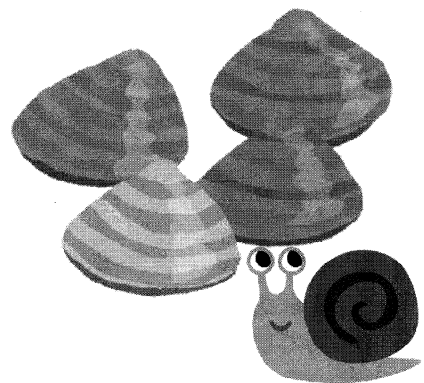


この遺跡一帯は太平洋戦争末の空襲で焼け野原になり、最初の発掘より第2次世界大戦をはさんで15年間行われず、本格的な発掘が行われたのは昭和28年です。

この調査が行われたきっかけは、当時立正高校に「考古学研究部」があり、高校のクラブ活動の一つとして夏休みを利用して自分たちで遺跡の発掘をしたいと悩んでいたところ、クラスメートから家の庭に貝殻が散らばっているから貝塚かもしれないよと教えてもらったことから始まり、あれよあれよと発掘調査まで進められたそうです。

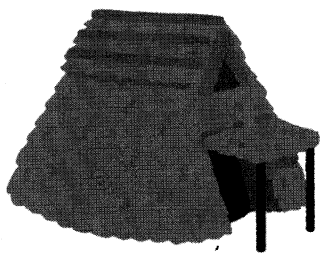
遺跡名は旧地名が居木橋村（明治22年にこの付近の5つの村が合併して大崎村になりました。）と呼ばれていたことから居木橋遺跡と名付けられました。貝塚としての存在の認識は明治25年、この時点では具体的な遺跡名の記載はなく場所の記載のみでした。その後、居木橋貝塚と名付けられましたが、貝塚以外にも色々発見されて貝塚に限定されなくなったため居木橋遺跡に変更されました。居木橋の土地の名前は今も目黒川に架かる居木橋や居木神社として残っています。

貝塚では動物の骨より魚の骨の方が多く発見されています。特に多いのはハマグリとハイガイで、ハイガイは現在九州より南の海でしか採れないので、この時代は今より温暖であったことが推測されます。特に注目されたのはヒダリマキマイマイ類の集中出土で「フランス料理の貝塚人」といわれることもあったようです。



竪穴住居跡は10軒以上発見されています。

目黒川の東側にもいくつか貝塚があり、その大半は五反田・大崎付近の台地に集中しています。その台地の先端部分で当時の人々が生活していたと考えられ、これらのことにより東京湾の海水が目黒川に沿って侵入していて、だんだんと後退して現在の海岸線に変わってきたことが分かります。



また、土器の発見により縄文時代前期であろうことが分かりました。

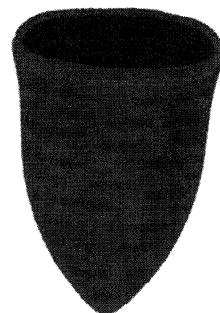
つまり、縄文時代前期は今より平均気温が約1～2℃高く、海面が今より3～5m上昇していたため現在の関東平野のほとんどが海で、東京湾は現在の栃木県内まで広がっていたのではないかと推測されています。

縄文時代は今からおおよそ1万5千年前から2千300年前頃までで1万年近く続いた長い時代なので、概ね6つの時期

(^{そうそうき}草創期、早期、前期、中期、後期、晩期)にわけられています。縄文土器の形や模様は色々ありますが、その特徴でこの時代を区分しています。

縄文土器は黒褐色の厚手の土器で、表面に縄目上の模様があるのが特徴です。縄文時代早期においてはイラストのようなシンプルな底がとがった深い鉢形のものが多くみられました。

尖底土器は底が尖っているので置いて使うことはできません。地面に穴を掘って炉穴を作り、その穴に土器を置いて煮炊き用として使用していたと考えられています。



せんていふかばちけい ど き
尖底深鉢形土器



かえんがた ど き
火焰型土器

居木橋遺跡では見つかりませんが、縄文時代中期の火焰型土器は縄文土器の中でも特に装飾が豪華な土器です。

現代では陶器は1100℃～1200℃で焼かれています。縄文土器は600℃～800℃と低い温度で焼かれているため強度が弱く割れやすく、それを補うべく厚手に作られています。晩期になるにつれ土器の大きさも小さくなり、精巧なものが多くなります。

弥生時代になると高温で焼かれるので薄手で硬く、薄い赤褐色になり、文様も簡素になります。

この遺跡の一部の調査地点は芳水小学校の通学路にあたり、調査から外れた貝を洗浄して、小学校の児童に2枚ずつ贈られたそうです。

同校には調査で検出した貝層の標本も贈られ、校舎に入ってすぐの入口に展示されています。もし見学する機会があれば自分の住んでいる足元の歴史を少し感じることができるかもしれません。

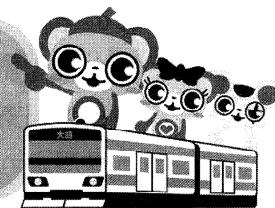
【参考文献】

- ・品川区教育委員会 1989、1994、2021.3 「東京都品川区 居木橋遺跡（A地区）」
- ・品川区立品川歴史館 2014 「品川地中探検記」

（編集：後藤・波木・片桐）

おおさきしゅうへん

大崎周辺のマスコットキャラクター



みんなは知っているかな？大崎周辺で大人気のマスコットキャラクターたちを紹介します。

おおさきいちばんたろう 大崎一番太郎

おおさきさいかいはつ せいこう
大崎再開発を成功させるため、

「大崎一番星」からやってきた。

ベレー帽をかぶり、美術館や
学校の沢山ある大崎ならではの

インテリジェンスな雰囲気！

カラダは山手線カラー！お腹の

マークは大崎の頭文字『O』と

山手線の大崎駅の位置を

表しているよ！



おおさきえきにしぐちしょうてんかい
大崎駅西口商店会

マスコットキャラクター

やまのてせん おおさき ざいじゅう じたくいびいん
山手線「大崎」在住の自宅警備員

しゅうしんち おおさきいちばんせい
出身地：大崎一番星

たんじょうび うちゅうれき
誕生日：宇宙歴なのでよくわからない

とくぎ やまのてせん の
特技：山手線に乗ること、24時間

まばたきをしないこと

ハン子



りっしょうだいがくしんりがくぶ
立正大学心理学部の

マスコットキャラクター

～大崎一番太郎といつもいっしょに

いる花の女子大生～

しゅうしんち おおさきいちばんせい
出身地：大崎一番星

たんじょうび ねん がつ にち
誕生日：2011年3月24日

とくぎ いちばんたろう ちやうきょう
特技：一番太郎の調教

スパンキー



せい き けん
デンジ星からやって来たデンジ犬。

おもともと大崎と戸越銀座の間にある犬

やまけ いそうろう おとうとぶん とごしぎん
山家に居候していたが、弟分の戸越銀

次郎と似すぎているため、大阪の劇団に

身を隠していた。2012年、東京に凱旋

帰宅。ニートという身分を活かして独学

でギターを習得。

とごしぎんじろう
戸越銀次郎

とごしぎんざしやうてんがい
戸越銀座商店街マスコットキャラクター

とごしぎんざしやうてんがい
～戸越銀座商店街のアイドル、
かしてつだ かつどうちゆう
家事手伝い、バンド活動中～

せいべつ おす
性別：♂

しゅっしんち とごしぎんざ
出身地：戸越銀座

たんじょうび ねん がつ にち
誕生日：2004年8月31日



きんじよさんぽ
近所を散歩しているところをスカウトされた

とごしぎんざしやうてんがい
戸越銀座商店街のマスコットキャラクター。

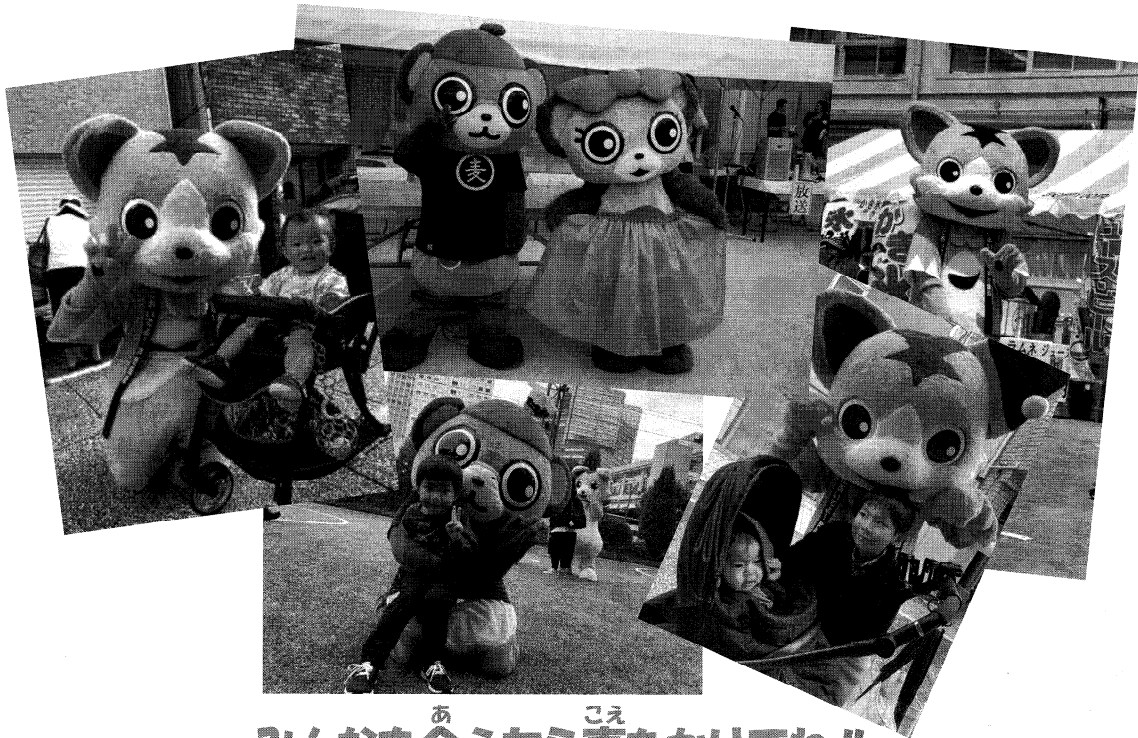
よくキツネにまちが
間違われるけど、実はネコだよ！

まちみ 街で見かけたら「ギンちゃん！」って声をかけてね！

アタマのほしや、て 手のひらのにくきゅう
星や、手のひらの肉球にさわると、

ハッピーになれるといわれているよ！

＼いろいろなところにあそびにいくよ♪／



あ こえ
みんなも会えたら声をかけてね！！
さくしゃ いぬやまあきひこせんせい
作者の犬山秋彦先生ありがとうございました★

編集：青木・大沢

家族や仲間と一緒にボードゲームを楽しもう！

昔から人々に楽しまれてきたボードゲーム。

世界大会が行われるような定番のボードゲーム以外にも、様々な工夫が凝らされた新作も多く販売されており、改めてその魅力がクローズアップされています。

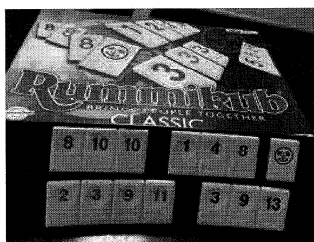
スマホやテレビのゲームも楽しいですが、たまにはデジタルデトックスして、家族や仲間と一緒にテーブルを囲み、ボードゲームを楽しんでみませんか？



大井町駅近くのボードゲームカフェ、Popcorns*の米田さん、小林さんに、小中学生や親子で楽しめるお薦めのボードゲーム8作品を教えてくださいました。

定番のボードゲーム（プレイ人数・対象年齢・プレイ時間）

- ① カタン（3-4人・8歳以上・約60分）：世界的に有名なボードゲーム。カタン島という無人島を舞台にした陣取り合戦。他のプレイヤーと交渉して資源のやり取りができ、奥が深い。様々なシリーズがある人気作品。
- ② ブロックス（2-4人・7歳以上・約20分）：ボードのマスに各色21個の形の異なるピースを交互に置いていく陣取りゲーム。シンプルなルールで家族みんなが楽しめる。プレイ時間は15分～20分程度なので、短い時間でも遊ぶことができる。残ったマス目の数が一番少ない人が、ゲームの勝者となる。
- ③ ウボンゴ（1-4人・8歳以上・約25分）：スワヒリ語で「脳」という意味を持つゲームで、脳トレの要素がある“パズルゲーム”に、みんなで楽しめる“ボードゲーム”が合わさったパズルボードゲーム。サイコロを振って、制限時間内にパズルを解き、価値ある宝石を多く集めた人が勝者となる。



- ④ ラミィキューブ（2-4人・7歳以上・約20分）：「同じ色の連番」か「異なる色の同数」の役を作り、場に出た役のアレンジもしながら、手持ちのタイルを早く出し切る。3年に1回開催される世界大会では日本人が優勝したことも。

- ⑤ ito（2-10人・8歳以上・約30分）：手札の数字カードを、その数字を口に出さずにお題に沿って例えるゲーム。全員で協力して、各自のカードを小さい順に正しく並べられたら成功。シリーズの「ito クラシック」「ito レインボー」もそれぞれお題が特徴的で楽しい。



ニューウェーブ系のボードゲーム（プレイ人数・対象年齢・プレイ時間）

- ⑥ ミリメモリー（1～6人・6歳以上・約10～20分）：普段目しているモノの長さを想像し、手元のカードを使ってその長さを当てるゲーム。問題カードに描かれた「単三電池の長さ」「クレジットカードの縦幅」など、記憶を頼りに答えていく。実際の長さに近いほど高得点になる。参加者の誰かが10点以上になった時点で優勝、ゲーム終了となる。



- ⑦ もじあてゲーム あいうえバトル（2～5人・6歳以上・約15分）：お題から思いついた言葉を書いて周りに見えないように置き、順番に1文字ずつ攻撃して当て合うゲーム。少しずつ分かってくる文字から相手の言葉を予想して、すべての文字を攻撃する。当てる推理と当てられるスリルが楽しいゲーム。



- ⑧ ナナトリドリ（2～6人・6歳以上・約10～20分）：手札のカードを早く出し切ることを競う。手札を並び替えられない代わりに、場に出されたカードをうまく回収し、手札を強化できる。パステルカラーで鳥のイラストが描かれたカードもかわいい。

小林さん
おすすめ！

※各作品の説明は取材や各社ホームページを元に構成しています

手を動かして対面でコミュニケーションを図れるのが、ボードゲームの大きな魅力。小ぶりなものは持ち運びもしやすいので、旅行やイベントに持っていくのもお勧めです。気になるボードゲームがあれば、ぜひチャレンジしてみてください。



2020年オープン
300種類以上のボードゲームや
体験型謎解きゲームが
楽しめます！



取材協力：大井町ボードゲームカフェ Popcorns*
品川区南品川 6-10-14 03-6718-4357
<https://bgpopcorns.wixsite.com/website>
営業時間：平日 13:30-22:30 土日祝 10:00-22:00
定休日：月・火

取材／編集：杉田・高浜

☆大崎第二地域センター管内のお知らせ☆

【報告】冬の親子バスハイク

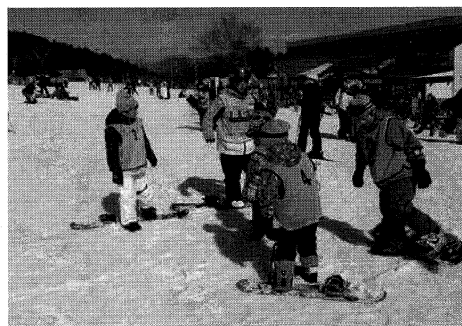
大崎第二地区委員会主催「親子で冬を遊ぼう！！～冬の親子バスハイク～」を令和7年2月16日（日）に開催しました。

本事業は、青少年の健全育成と地域コミュニケーションの伸展を図るため、毎年2月に実施しています。以前参加したことがあり開催を楽しみにしていた親子や、初めてこの事業を知った親子など、例年募集定員を上回る多数の応募をいただく人気イベントです。

今年も長野県諏訪郡にある富士見パノラマリゾートに、115人で出かけました。当日は天候に恵まれ、参加者は、家族や友達と共に雪景色を眺めながらスキーやスノーボードをしたり、キッズパークで雪遊びやそり滑りを楽しんだり、帰りの集合時間まで目一杯遊びました。

大崎第二地区委員会では「春の親子バスハイク」や「地区運動会」など、年間を通して様々なイベントを実施しております。

地域にお住まいの皆様はぜひご参加ください。



地域コミュニティ誌『ふれあい』 2025年 春号 No.158 2025.03.21発行

事務局：大崎第二地域センター TEL：3492-2000 FAX：3492-2095

「ふれあい」は、大崎第二地区の地域の方（大崎中・芳水小・三木小のPTAとOB）がボランティアで取材・編集している地域コミュニティ誌です。

「ふれあい」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。
⇒<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

詳しくはこちら⇒



品川区ホームページ 大崎第二地区 ふれあい

検索